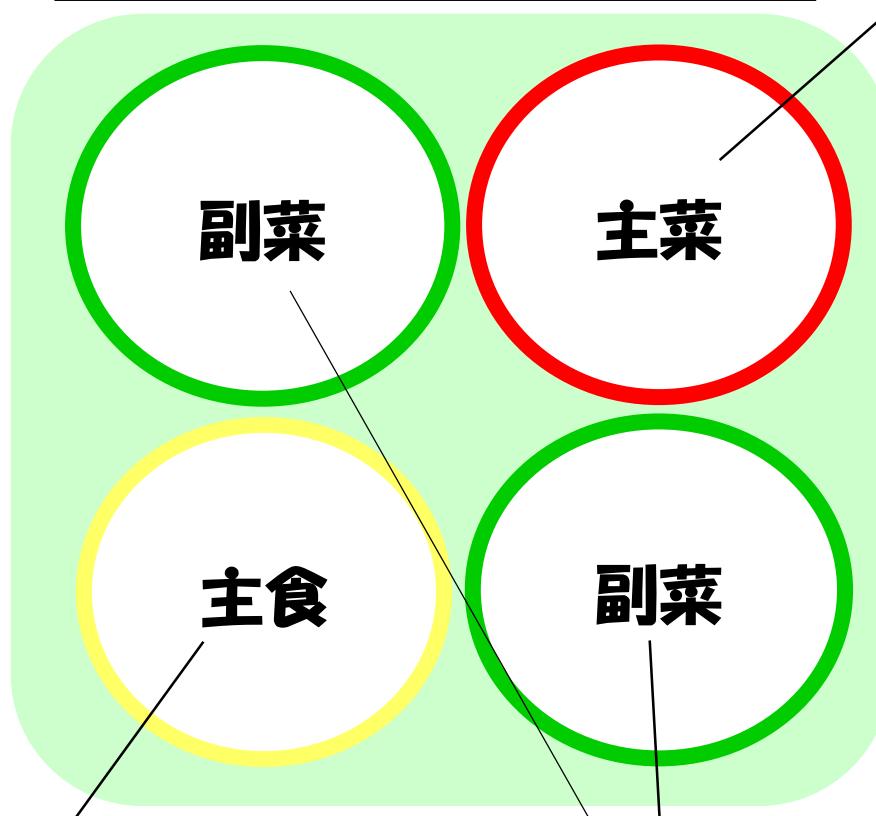


オンラインマタニティークッキング



主食・主菜・副菜をそろえてバランスよい食事を

1日3回
主食・主菜・副菜



ごはん・パン・めん
などの穀類

野菜・海藻・きのこ

肉・魚・卵・大豆・大豆製品（豆腐等）など、
たんぱく質を多く含む食品

牛乳・乳製品、果物（1日量）

非妊娠期～妊娠初期



牛乳 200ml



バナナ 1本

+

妊娠中期以降は果物を追加



みかん 1個

妊娠末期以降は乳製品も追加



ヨーグルト
100g



「妊娠婦のための食事バランスガイド」も参考に



1日分付加量				
	妊娠初期	妊娠中期	妊娠末期 授乳期	
主食	—	—	+1	
副菜	—	+1	+1	
主菜	—	+1	+1	
牛乳・乳製品	—	—	+1	
果物	—	+1	+1	

料 理 例

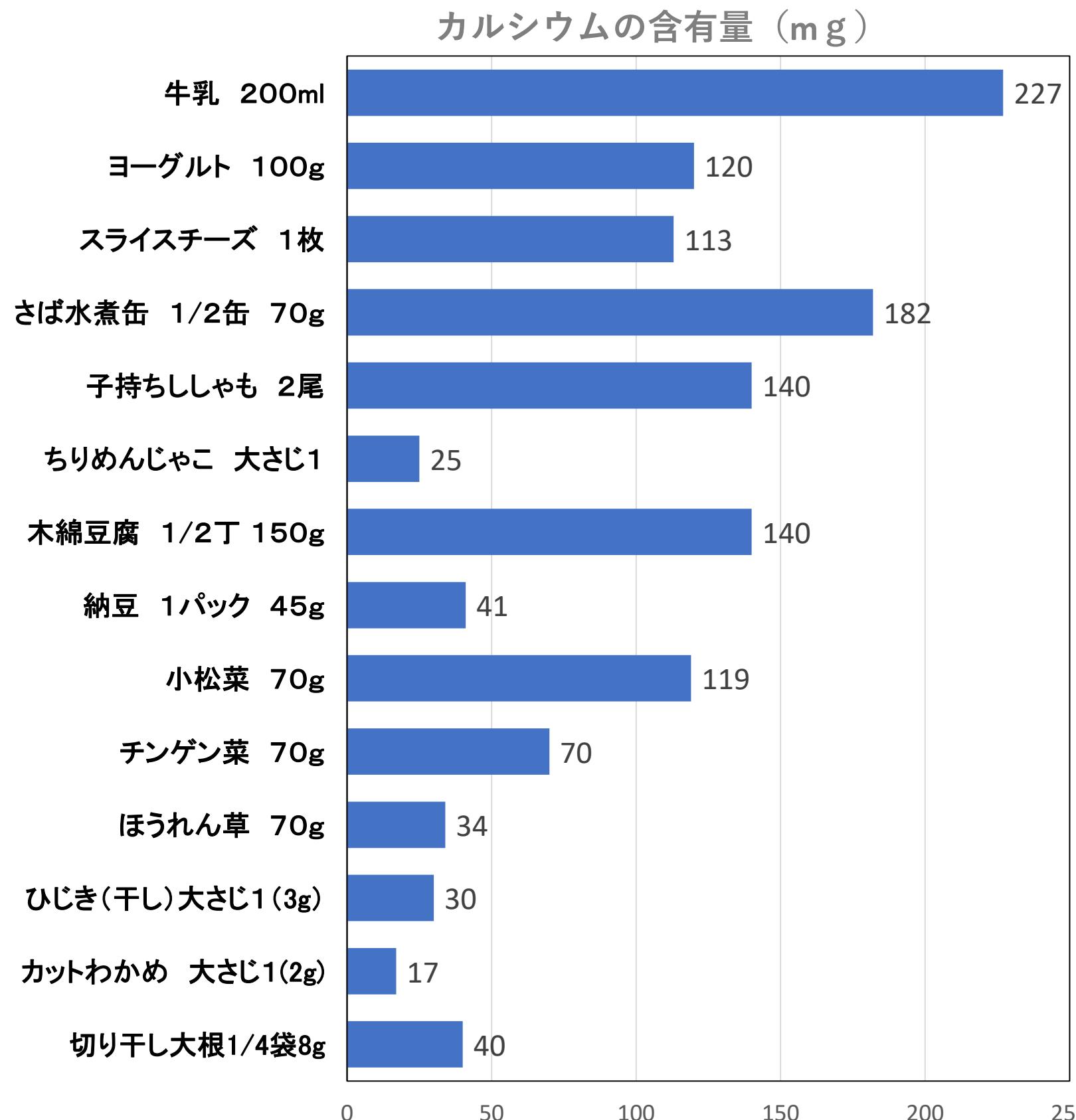
1分 =	ごはん小盛り1杯	=	おにぎり1個	=	食パン1枚	=	ロールパン2枚				
1.5分 =	ごはん中盛り1杯		うどん1杯		もりそば1杯		スペaghetti				
2分 =	野菜サラダ	=	きゅうりとわかめの酢の物	=	煮たくさん味噌汁	=	ほうれん草のひじきの煮物	=	煮豆	=	きのこソテー
2分 =	野菜の煮物		野菜炒め		芋の煮っころがし						
1分 =	冷奴	=	納豆	=	目玉焼き一枚	=	焼き魚	=	魚の天ぷら	=	まぐろとイカの刺身
3分 =	ハンバーグステーキ		豚肉のしょうが焼き		鶏肉のから揚げ						
1分 =	牛乳コップ半分	=	チーズ1かけ	=	スライスチーズ1枚	=	ヨーグルト1/1パック		2分 =	牛乳瓶1本分	
1分 =	みかん1個	=	りんご半分	=	かき1個	=	梨半分	=	ぶどう半房	=	桃1個

※ SVとはサービング（食事の提供量の単位）の略



カルシウムを意識して食材選びを

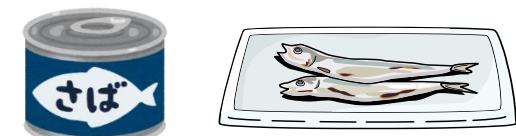
カルシウムの推奨量は、
1日 650 mg
(妊婦・授乳婦も同じ)



*牛乳・乳製品



*骨ごと食べる魚



*大豆製品



*青菜



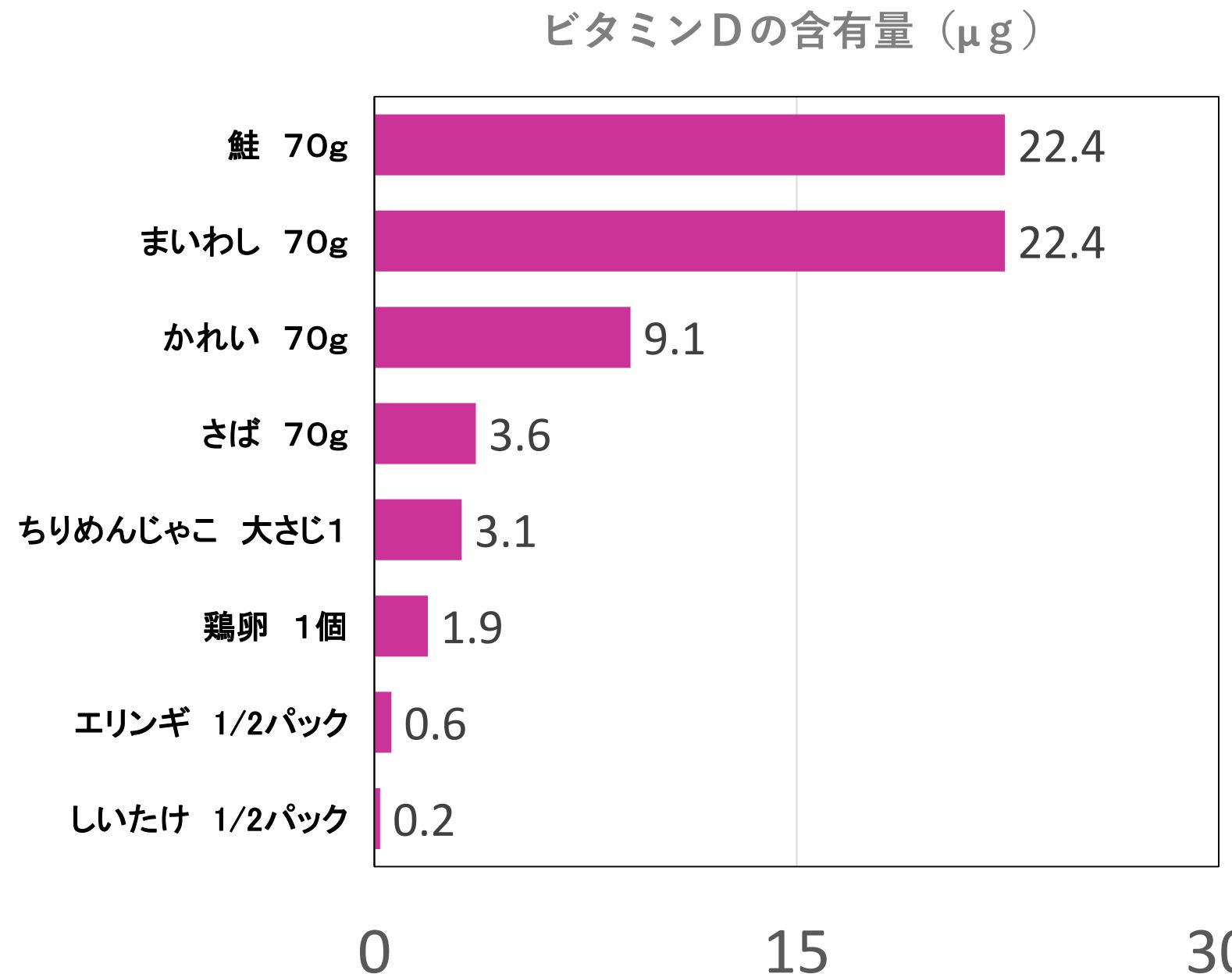
*海藻、乾物



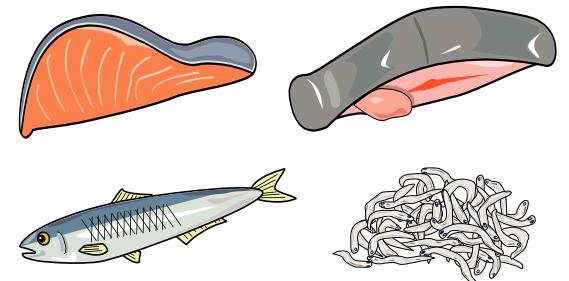


カルシウムの吸収を助ける栄養素、 ビタミンD

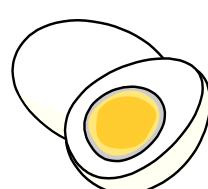
ビタミンDの目安量は、
1日 8.5 µg
(妊婦・授乳婦も同じ)



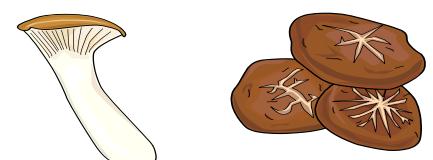
*魚



*卵



*きのこ



適度な紫外線も大事



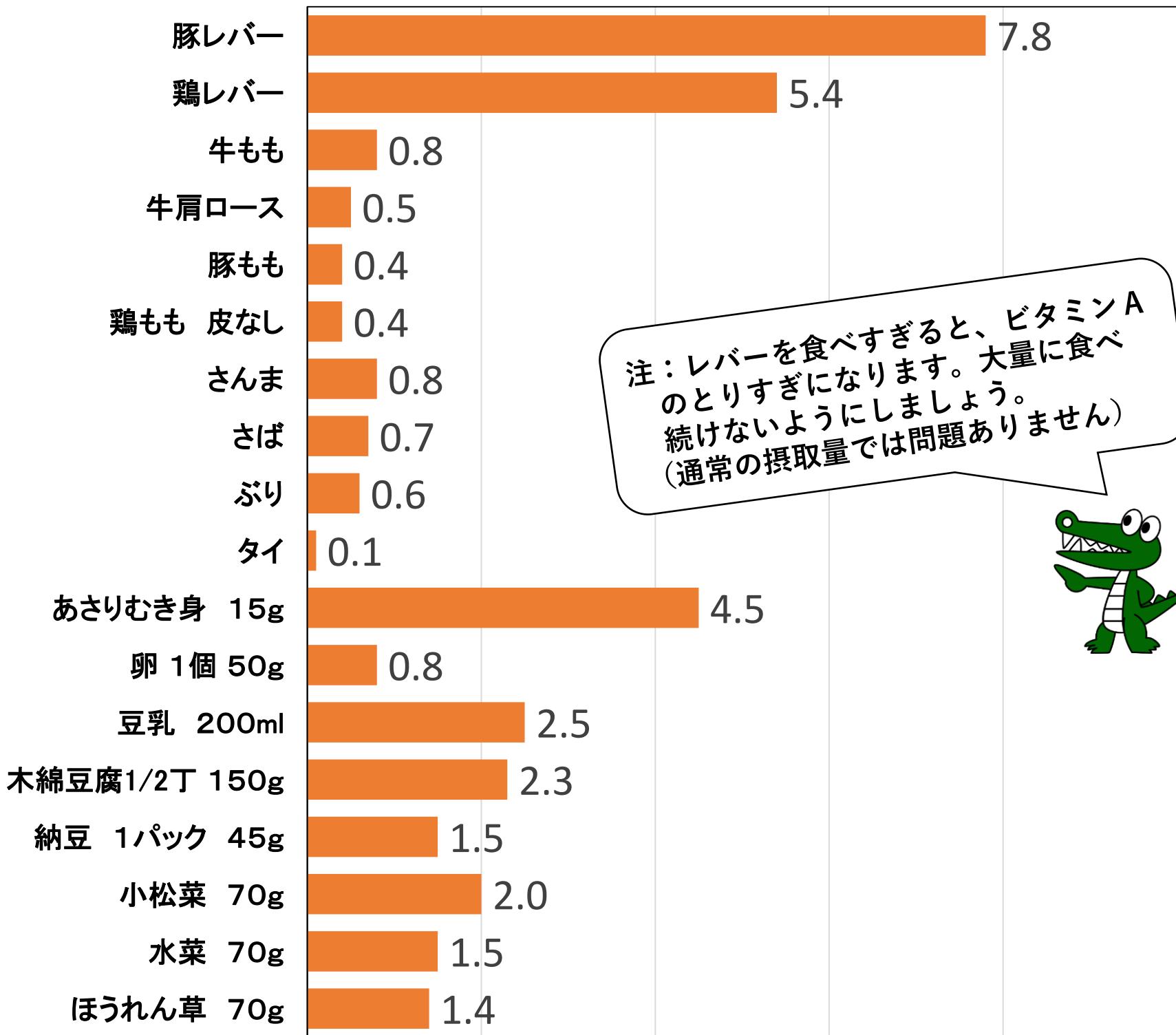


ヘム鉄と非ヘム鉄、どちらも上手に取り入れましょう

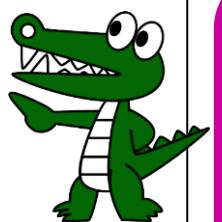
鉄の推奨量は、
成人女性 10.5 mg
妊娠中期以降は 16 mg



鉄の含有量 (mg)：肉・魚は 60 gあたりの量

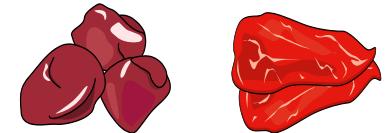


注：レバーを食べすぎると、ビタミンAのとりすぎになります。大量に食べ続けないようにしましょう。
(通常の摂取量では問題ありません)

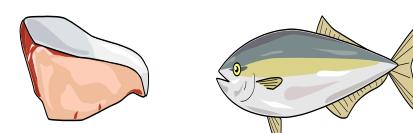


ヘム鉄

*肉



*魚



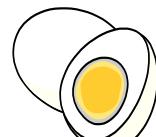
吸收率高

非ヘム鉄

*貝



*卵

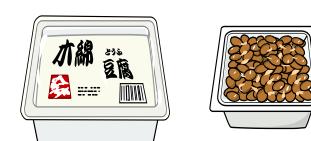


吸收率低

*青菜



*大豆製品



ヘム鉄、非ヘム鉄両者が存在しているものは、多く含まれている方に分類しています。



食塩はとりすぎています！

食塩の推奨量は、
成人女性 6.5g未満
成人男性 7.5g未満



POINT ♪

1. 「最後にひと味」をやめる



しょうゆ小さじ1杯
食塩 0.9 g

2. 「かくれた塩」に注意



食パン6枚切り1枚
食塩 0.7 g

3. 汁は残す



ラーメンやうどんは1杯で食塩5g以上！
汁を残すと、食塩2~3g減

4. だし、香辛料、酸味を上手に使う





離乳食のすすめ方

離乳食とは、赤ちゃんの成長にともない、母乳や育児用ミルクを飲むだけの生活から、食べものを食べることに慣れていく時期の食事です。

離乳初期 5~6か月ごろ → 離乳中期 7~8か月ごろ → 離乳後期 9~11か月ごろ → 離乳完了期 1歳~1歳6か月ごろ				
回数	1日1回	1日2回	1日3回	1日3回
形状	なめらかな ポタージュスープ 状	舌でつぶせる 豆腐くらいの かたさ	歯ぐきでつぶせる バナナくらいの かたさ	歯ぐきでかめる 肉団子くらいの かたさ
味付け	調味料は 使わない	ほんの少し味付け	うす味で	うす味で



クッキングレシピ（さば水煮缶）

さば缶三色丼



480kcal
カルシウム 302mg
鉄 3.2mg
食塩相当量 1.8g

【材料（1人分）】

- さば水煮缶 1/2缶
- A 砂糖 小さじ1
しょうゆ 小さじ1/2
チューブ生姜 1cm
- 小松菜 60g
- B 砂糖 小さじ1/2
しょうゆ 小さじ1/2
人参 40g
- C 砂糖 小さじ1/4
しょうゆ 小さじ1/4
ごはん 200g



人参が意外と美味しい！

【作り方】

1. フライパンに汁気を切ったさば缶、Aを入れて、ほぐしながら加熱し、汁気をとぼす。
2. 小松菜は1cm長さに切って耐熱容器に入れて軽くラップし、電子レンジ600Wで2分加熱する。
3. ②を水にさらし、水気をしぶり、Bである。
4. 人参は1.5cm長さの細切りにして耐熱容器に入れ、水大さじ1を加えて軽くラップし、電子レンジ600Wで2分加熱する。
5. ④をCである。
6. 器にご飯を盛り、さば缶、小松菜、人参を盛る。

さば缶とじゃがいもの甘辛炒め



234kcal
カルシウム 213mg
鉄 2.0mg
食塩相当量 1.6g

【材料（1～2人分）】

- さば水煮缶 1/2缶
- じゃがいも 中1個 (100g)
- 小松菜 15g
- A 砂糖 小さじ1
しょうゆ 小さじ1
チューブ生姜 1cm
- サラダ油 小さじ1



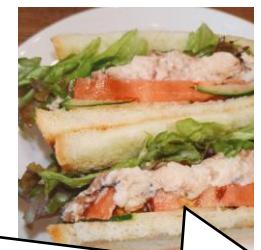
砂糖を増やすと
甘味好みの仕上がりに
生姜を増やすと大人味に

【作り方】

1. じゃがいもは細切り、小松菜は1cm長さに切る。
2. フライパンにサラダ油を熱してじゃがいもを炒める。
じゃがいもに火が通ったら、汁気を切ったさば缶と小松菜を加えて軽く炒め、Aを加えて火を止める。
お好みでいりごまを加えてもよい。

さば缶ティップ

【材料（作りやすい分量）】



【作り方】

玉ねぎはスライスして水にさらし、
汁気を切ったさば缶、マヨネーズと混ぜる。

サンドイッチの具に
ピッタリ！



クッキングレシピ (あさり水煮缶)

あさりの炊き込みご飯

【材料（作りやすい分量）】

米	2合
あさり水煮缶	1缶（固形量55g）
人参	40g
油揚げ	1/2枚
土生姜	3枚分
A	
薄口しょうゆ	大さじ1
酒	大さじ1
昆布	4cm角1枚



160 kcal
カルシウム 38mg
鉄 4.4mg
食塩相当量 1.3g



多めに作って
冷凍おにぎりに
してもgood！



【作り方】

1. 米を洗ってざるで水を切る。



2. ①の米を釜に入れて、あさり缶の汁とAを入れ、2合の線まで水を入れる。
昆布をのせて、30分程度おく。



3. 細切りにした人参、千切りにした土生姜、油抜きしてから縦半分にして5mm幅に切った油あげ、あさりを上に散らして普通に炊く。



野菜スープの離乳食への展開

野菜スープの作り方

【材料】

じゃがいも、玉ねぎ、人参、大根、かぶなど、
やわらかくなりそうな野菜



【作り方】

鍋に、野菜を小さく切って、かぶるくらいの水を
加えてコトコト煮る。
30分くらいで野菜がやわらかくなる。
離乳初期～中期に展開するときは、長めに煮て
やわらかく仕上げてください。



野菜スープの離乳食への展開

●離乳初期（5～6ヶ月ごろ）

ポタージュスープ状につぶす



●離乳中期（7～8ヶ月ごろ）

スプーンの背で軽くつぶす



●離乳後期（9ヶ月～11ヶ月ごろ）

材料を8ミリ角に切って作ると、
そのまま離乳食に使うことができる。





野菜スープを使ったレシピ

洋風スープ



【材料（1人分）】

野菜スープ お玉1.5杯
ベーコン細切り 1/2枚
冷凍コーン 大さじ1
コンソメ 小さじ1
塩、こしょう お好みで



【作り方】

鍋に材料を入れて加熱する。あたたまつたらできあがり。

クラムチャウダー



【材料（1人分）】

野菜スープの具 お玉1.5杯
あさり水煮缶 1/2缶
小松菜 15g
牛乳 100ml
コンソメ 小さじ1
塩、こしょう お好みで
水溶き片栗粉 少々
(片栗粉と水、各小さじ1ずつくらいが目安)



【作り方】

鍋に、水溶き片栗粉以外の材料をすべて入れて加熱し、
小松菜に火が通ったら、水溶き片栗粉でとろみをつける。

中華がゆ



【材料（1人分）】

ごはん 75g
野菜スープの具 お玉1/2杯
野菜スープの汁 お玉1杯
あさり水煮缶 1/3缶
鶏がらスープの素 小さじ1/2
小松菜（細かく切る） 10g
ごま油 小さじ1/4



【作り方】

1. 器に小松菜、ごま油以外の材料をすべて入れてかき混ぜる。
2. 小松菜を上に盛り、軽くラップして電子レンジ600Wで2分加熱する。
3. ごま油をまわしかけて混ぜる。お好みで塩、こしょう、おろし生姜をかけてもよい。

【ごはんの代わりにオートミールで作る方法】

- ごはん75gのかわりに、オートミール30gを用意する。
- ごはんで作るときよりも、野菜スープの汁または水をお玉1杯くらい多く入れる。
- 電子レンジの加熱時間を1分長くする。
あとは、ごはんのときの作り方と同じ。
吹きこぼれ防止のため、深めの器で作ってください。

